

教科教育学のパラダイムと 社会的責任の国際比較

—各国の研究者は、どのような状況下で、何のために、
どのような務めを、どのように果たしているか、
国際比較を通してこれからの私たちの研究のあり方を考える—

日時

2016年 3/5 土 13:00
17:00

会場

大阪大学中之島センター
(CIC 大阪) 講義室 201



■ プログラム

13:00- 開会の言葉, 趣旨説明

13:15
▼
15:15

【第1部】
事例報告

- (1) 国内研究者の場合 後藤 賢次郎 (山梨大学), 山田 秀和 (岡山大学), 田中 伸 (岐阜大学), 南浦 涼介 (山口大学),
- (2) 国外研究者の場合 大坂 遊 (広島大学大学院), 川口 広美 (滋賀大学), キム ジョンソン (広島大学大学院), 草原 和博 (広島大学), 田口 紘子 (鹿児島大学)
- (3) 論点整理 渡部 竜也 (東京学芸大学)

15:30
▼
16:45

【第2部】
研究交流

- (1) 討論・コメント 三代 純平 先生 (武蔵野美術大学)
モハメッド レザ・サルカールアラニ 先生 (名古屋大学)
鋒山 泰弘 先生 (追手門学院大学)
池野 範男 先生 (広島大学)
- (2) フロアとの質疑応答, 意見交換

-17:00 本日まとめ, 閉会の言葉

- 主催: 科研・基盤研究(B)「教科教育学のパラダイムと社会的責任の国際比較—社会科教育研究者が果たす役割とは—」
- 参加方法: 参加費無料です。当日参加も可能ですが、資料準備の都合上、下記より事前に申込み下さい。

問合せ・
申し込み

広島大学大学院教育学研究科 社会認識教育学講座 草原 和博 (くさはら かずひろ)
082-424-6800 kusahara(AT)hiroshima-u.ac.jp
※(AT)を半角@に置き換えてください。



QRコード
←メール送信用